

月刊

ボランティア

2012年

3 No.163
月号

無料

ご自由にお持ち帰りください



N
P
O
な
人

避難者自治組織「桜会」
代表 穴戸 隆子(ししど たかこ)さん

今月の表紙イラスト

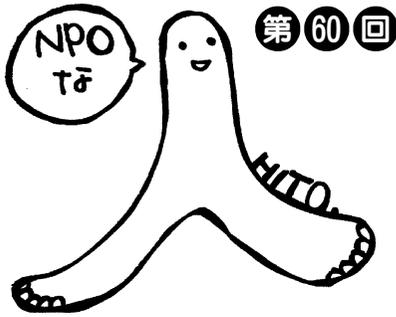
札幌市在住の柏谷律子さんに
ご提供いただきました。

表紙のイラスト募集中

北海道のNPO法人認証数

1,735 法人

(2011年12月末現在)



.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO ぽ人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....

 このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。



著 者 避難者自治組織「桜会」
代表 穴戸 隆子（ししど たかこ）

1972年福島県生まれ。東日本大震災発生時まで、県内で育つ。2011年6月、原発事故による放射能の被害を懸念し、中学生の長男、小学生の長女と共に、同じ自主避難者が多数住む札幌の雇用促進住宅に避難。同年8月、夫も札幌に移住。両親は福島に残っている。

忘れられない震災

東は太平洋、西には阿武隈高地（あぶくまこうち）。その間に広がる水田——私の故郷の記憶です。子どもの頃から、夏には近くの海へ泳ぎに行っていました。それほど広くない砂浜の向こう、松林の影には、物心ついた時から大きな白い建物がありました。東京電力福島第二原子力発電所です。のんびりとした田舎町なのに大きなショッピングセンターやさまざまな施設が建てられ、原発が落とす交付金で町はそれなりに潤っていました。チェルノブイリの事故や、（私が高校生の時に起きた）福島第二原発3号機の再循環ポンプ破断事故を経験し、私は「原発」は危険なものだという思いを強くしていきました。しかしその思いは、就職して、結婚して、子育てをしてという当たり前の日常の中で次第に薄れていました。

昨年3月に東日本大震災が起きた時、私は勤務先にいました。何十トンもの大きなプレス機で、自動車の部品を加工する会社でした。揺れがおさまってから社内に入ると、天井から配管が落ち、プレス機を留めていた大きなボルトがごとごとく外れていました。『どれだけ強い揺れだったのだろう』。呆然としました。操業停止になった会社から自宅に戻る道すがら、「津波がきます！ 高台へ逃げてください」と叫ぶアナウンサーの声をカーラジオで聞きながら、私はただ泣いていました。原発はきっと持ちこたえられない。子どもや夫、両親、友人たちは無事だろうか…。

幸い、子どもたち二人とは途中で合流できました。高校に勤務する夫も、夕方には帰宅しました。震度6弱の揺れだった福島県伊達市内の自宅は、自慢の書庫の本すべてが書棚から落ちていましたが、ほとんど被害はありませんでした。その日は大きな余震が続く中、連絡の取れない両親（無事、翌日に合流）と、ラジオが知らせる甚大な津波被害、そして原発の異常を案じながら不安な一夜を過ごしました。

結局、福島第一原発は爆発し、大量の放射能が町にばら撒かれました。

避難生活からその先へ

6月、私は子ども二人と共に北海道の地に降り立ちました。自主避難という選択をするまで、とても苦しみました。「この原発事故は大事にならない」という政府見解を私は信じられませんでした。そのことで大切な友人と仲たがひし、子どもたちを大好きな福島から引き離し、夫や両親と離ればなれになってまで「放射能から逃げる」選択をした私は、完全な異端者でした。

札幌の自主避難者に割り当てられた団地には、子どもを守りたい一心で、知人もいないこの場所に辿り着いたお母さんたちがたくさんいました。「この人たちをつなげたい」。私は1週間もたたないうちに、お茶会を企画しました。二十数家族が集会室に初めて集いました。話題に困らないか心配しましたが、杞憂でした。一斉に話し出したお母さんたちを見て、みながどれだけの思いを抱え込んでいたのかと想像し、苦しくなりました。7月に開いた2回目のお茶会は、札幌のボランティア団体や行政職員の方々もいらして、総勢100人以上になりました。防犯のためにも自治会を作ろうという話になり、私が避難して来てひと月後、全国初の自主避難者による自治会「桜会」が誕生しました。

自治会を立ち上げたことで、様々な効果がありました。行政と避難者の窓口となり、互いの意見をスムーズに交換できるようになりました。近所の町内会から夏祭りにお誘いを受けたり、子ども会の行事に参加させていただいたりしました。先日は近くにお住まいの方が、手作りのかわいらしいウサギの雛人形を届けてくださいました。何かできることはないか、何をしたらよいか、と震災後ずっと考えていらした方々が、私たちを見つけて励まし、勇気づけてくださいます。

避難生活は、想像以上にエネルギーを消耗します。福島に残してきたお父さんを案じながら母子で生活することも、両親共に仕事を辞めて新しい生活を札幌で一から築き上げることも、とても大変です。

昨年、参議院に参考人として呼ばれた私は、国会議員の方々に「今ここにいる皆さんに、福島の人は見えていますか？ 私が見えていますか？」と語りかけました。データでも数値でもない、そこで暮らしていた、そして今も暮らしてる生身の私たちの声がちゃんと届いているのか、それを確認したかったのです。声を上げたくてもさまざまな事情からあげることのできない福島の人はたくさんいます。その人たちの声を少しでも届けたい、そしてもっと福島の、いえ福島以外でも苦しんでいる人たちに目を向けてほしいと思いました。

でも、私たちは一人ではありません。同じく辛い経験をした、たくさん仲間がすぐ近くにいます。新たなコミュニティを築き上げることで、私たちは互いに助け合うことができます。そして、私たちをサポートして下さるたくさんの方々となつなげることができます。

原発の事故は、いまだ収束の兆しさ見えません。避難生活の長期化を考えなければなりませんし、さらにはいつまでも「避難者」でいるわけにもいきません。前を見据え、札幌の皆様と共に生きていくことができるように…この自治会活動が、その足がかりになることを願ってやみません。



2011年12月2日参議院「東日本大震災復興特別委員会」で、参考人として発言

■■ 北海道 NPO 被災者支援ネット ■■■■

メール kitanpo@gmail.com TEL : 011-552-5900

札幌市中央区南8条西2丁目 被災者支援市民活動センター (旧・市民活動スペース「アウ・クル」) 312号室
ホームページあり

※避難者自治組織「桜会」は連絡先を公表していません。避難者に対する支援活動などに関心のある方は、北海道 NPO 被災者支援ネットにご連絡ください。

お独り様会

20歳から100歳まで

未婚・離婚・死別で独身の方は、ボラナビ倶楽部が運営する「お独り様会」に入会しませんか？ ご自身の想いや経験を書いてお送りください。原稿は匿名で、会員にのみ郵送する文集に載ります。新しい文集を毎月お送りします。また、会員だけで集まる「オフ会」を毎月開催しています。

お独り様会の目的

「同性の友達が欲しい」「結婚したい」「結婚は考えないが異性の友達が欲しい」「同じ独身者の気持ちや経験を読みたい」「書いた文が確実に文集に掲載される楽しさを味わいたい」など、会員それぞれの目的に応じられる仕組みです。独身者同士が緩やかにつながり、同性異性の友人を作りやすい地域社会の創造を目指しています。

幹事報告

12月 小樽散策&温泉日帰りバスツアー

参加者それぞれの希望場所に13人を迎えに行き、小樽へ。北一硝子、小樽オルゴール堂、田中酒造を見学し、海鮮丼を食べ、ルタオでお茶を飲みました。小樽の街は、クリスマス時期も重なって神秘的でした。小樽朝里川温泉ではゆっくり温泉に入り、個室で缶チューハイで乾杯しました。

1月 ボーリングオフ会

各自が自身のスコアを予測し、実際に近いスコアをとった人が勝ちとする独自ルールでチーム戦にしたところ、白熱した展開となりました。懇談会も和気あいあいとし、各自お持ちいただいた景品で抽選会をしたところ、自分の景品を当てる珍事もあって盛り上がりました。

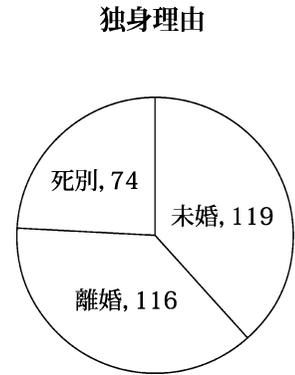
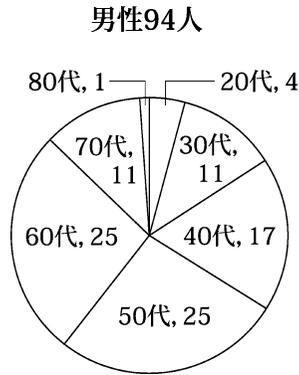
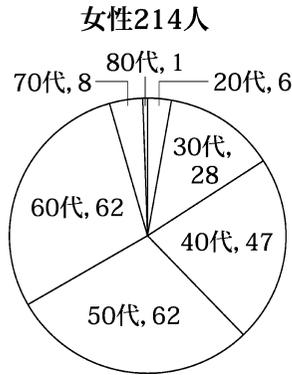
1月 会員交流会

10人参加し、会員が共に住む家についてなどを話しあいました。会員同士、入会動機やお独り様会に望む方向性に共感したり、違いを感じたりすることで、理解しあうきっかけになったようです。午前開催のため、閉会後は皆さん一緒にランチに出られました。

3月以降の オフ会

ランチ、飲み会、親睦会、麻雀、花見、猫カフェ、氣功、短歌、事務局在席、結婚と子育てを希望する男女のオフ会が予定されています。

会員の構成



マスコミ紹介歴

- ・北海道新聞 ・毎日新聞 ・朝日新聞
- ・全国テレビ放送「NHK おはよう日本」



入会の流れ

1. お独り様会ホームページの「お申し込みフォーム」から寄稿と同意書、必須事項（※）を送信（もしくは身近な用紙に記入し、メールや郵送・FAX。同意書は弊社からお送りします）

※必須記載事項／ご自身の想いや経験 800 字程度、お名前（ふりがな）、郵便番号と住所、電話番号、（あれば）メールアドレス・FAX 番号、生年、性別、未婚・離婚・死別のいずれなのか。

2. 年会費 2 千円をご入金
（口座は当誌裏表紙に記載有。ホームページからクレジットカード決済も可能）

2012年3月15日までに、寄稿、年会費、同意書の3点を提出されると、4月最初の文集から受け取ることができます。遅れると、初回の文集をお送りできない場合がありますのでご了承ください。（文集バックナンバーは500円で販売）。

「お独り様会」説明会

- ◎日時／第2土曜日 12：30～13：00（3月は10日、4月は14日）
- ◎会場／プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ2階（狸小路4丁目）
地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路4・5・6・7丁目出口」より徒歩2分。
- ◎内容／お独り様会の仕組みに関する質疑応答が中心です。独身者が対象です。
- ◎お申込み／参加をご希望の方は、開催2日前までにボラナビ倶楽部にお知らせください。
説明会に参加しなくても入会できます。

お問合せ・お申込み

NPO 法人ボラナビ倶楽部 連絡先は裏表紙の背側に記載あり。

お独り様会ホームページ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/modules/ohitorisama/>

社会貢献活動に関心のある企業とNPO等が、
新しい公共の担い手として
共に地域づくりを進められるように

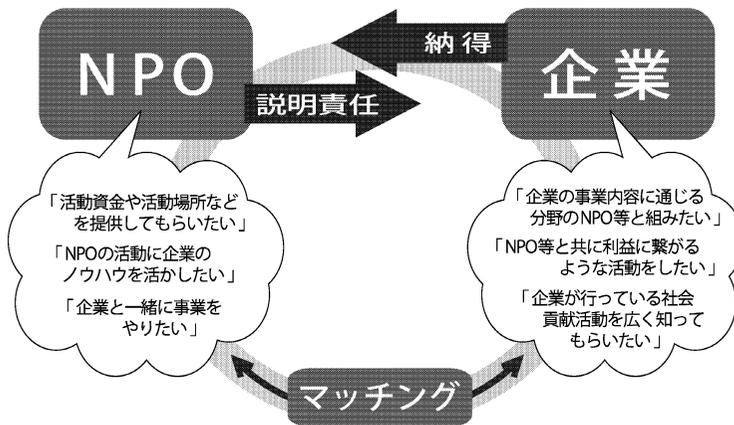
企業とNPOのマッチング

をしています。北海道新しい公共支援事業／NPO等寄付募集支援事業



「NPO等と企業のマッチング」の概要

「社会貢献活動に関心のある企業」と「NPO等」のそれぞれのニーズを具体的に把握し、そのニーズに応える事のできる団体同士をマッチングします。



中間支援団体 コンソーシアム
(北海道 NPO ファンド・北海道環境財団・プロジェクトデザインセンター)

『信頼』

新しい公共の担い手

イコールパートナー

イコールパートナーから生まれる
寄附文化の拡大を目指します！

【新しい公共支援事業】とは？

これまで行政が担ってきた業務や、行政だけでは実施が困難な業務を住民の参加と選択のもとで、NPO等が積極的に公共的なサービス等の提案および提供主体者となり、共助の精神で行う仕組みや体制、活動のことを「新しい公共」と呼んでいます。「新しい公共支援事業」では、新しい公共の拡大と定着を図ることを目的に2011年4月～2013年3月まで実施します。

【NPO等寄付募集支援事業】とは？

北海道が取り組む「新しい公共支援事業」の中で実施する事業のひとつで、NPOと法人等がコンソーシアムを組んで（連合して）実施しています。NPO等の寄付募集活動を支援するため相談窓口を設置すると共に、NPO等と企業の両方の意向にきめ細やかに対応しながらコーディネートを行っています。

ご相談はこちらまで（事業実施コンソーシアム団体）

主にNPO等に関する事はこちら

**特定非営利活動法人
北海道NPOファンド**

☎ 011-299-6940 (担当：北村・中西)
札幌市東区北6条東3丁目LC北6条館6階
【団体概要】市民・企業等から広く資金を募り、市民による自発的な非営利公益活動を実践する市民活動団体(NPO)への助成事業を目的とした基金を運営している。

環境・CSRに関する事はこちら

**財団法人
北海道環境財団**

☎ 011-218-7811 (担当：内山)
札幌市中央区北4条西4丁目伊藤・加藤ビル4階
【団体概要】市民・企業等による自発的な環境活動を促進し、環境学習の機会や情報交流など様々な活動支援を行っている。

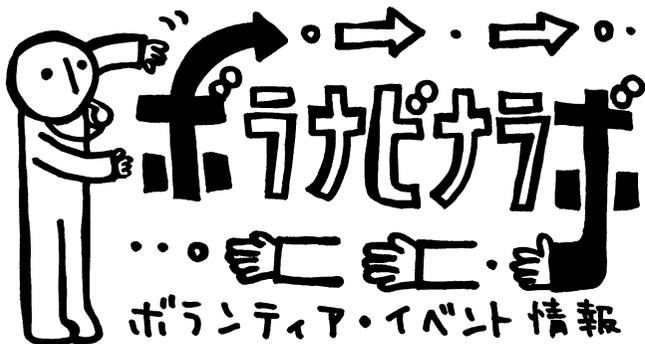
主に企業に関する事はこちら

**一般社団法人 プロジェクト
デザインセンター (ProDeC)**

☎ 011-206-6696 (担当：加納・たはこ)
札幌市中央区南1条西5丁目7愛生館ビル4階
【団体概要】持続可能な社会づくりのためのプロジェクトを企画実施し、中間支援団体としても支援活動を行っている。

【事業主体】北海道環境生活部くらし安全局道民活動文化振興課 ☎ 011-204-5208 (直通)
【本事業のHP】 <http://prodec.jp/partner>

※その他の質問等はどちらの団体にお問い合わせも結構です。



情報をお待ちしています

- ホームページの入稿フォームをご利用ください。
*インターネット環境に無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日。次回は3月25日締切で5月号掲載です。

- ページ数は増やせないためスペースは限られています。
- ホームページ「ボラナビ・サーチ」にも掲載しています。
- 活動で生じた問題につきましても、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。

さぼーとほっと基金（札幌市）助成

随時

東日本大震災・原発事故で北海道に避難している方を忘れないでください

東日本大震災と原発事故から1年が経ち、1,400人以上の方が札幌市内に避難してきています。仕事で被災地を離れられない家族を残して来た、二地域居住世帯の方々も多数いらっしゃいます。避難者の年代別では10歳未満の子どもたちが最も多く300人を超え、次いで多いのはその子らの母親の年代です。こうした避難者の方々のために、私たちが普段の暮らしのなかで可能な支援を考えてみませんか。「お金」に少し余裕のある方は、資金支援をお願いいたします。私たちは、被災避難者に関する多様な情報収集や、被災者受入れ・被災地訪問支援をするNPOの支援（資金支援含む）を行なっています。被災避難者支援をお考えの方はご相談下さい。なお、北海道NPO被災者支援ネットの口座、北海道銀行札幌駅前支店普通1788824（※振込手数料がかかります）では寄付を受け付けています。＊写真は、2011年12月の「被災・避難者支援ミニフォーラム in 旭川」の様様。



●お問合せ／北海道NPO被災者支援ネット メール kitanpo@gmail.com TEL：011-552-5900 ホームページあり

3/15 締

障がい者向けパソコン教室ワード講師ボランティア募集

生活相談サポートセンターでは障がい者（生活困窮者含む）を対象にした無料のパソコン教室を開催しており、この度、ワード初級講座の講師の欠員が出るため講師一人を募集します。経験者を歓迎します。詳しくはお問合せください。

- 日時／隔週水曜日 13:00～14:30（時間帯は応相談）
- その他／交通費実費（上限1000円）をお支払いします。決まり次第、期日前でも公募を打ち切ります。
- お問合せ／NPO法人生活相談サポートセンター
メール seikatusapout@yahoo.co.jp 携帯：080-3296-2708
札幌市西区宮の沢1条4丁目4-47（ICF教会内） ホームページあり

被災者を支援する市民まちづくり活動 寄付募集

札幌市が運営管理する「さぼーとほっと基金」は、市民や事業者の皆様から寄せられた寄付で、札幌のまちづくり活動団体を支援する制度です。この基金には「被災者を支援する市民まちづくり活動」もあり、その活動費のための寄付を募っています。避難者の方には、市民の温かく、息の長い支援が必要です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【お問合せ】札幌市市民自治推進室市民活動促進担当課 札幌市中央区北1条西2丁目市役所13階
TEL：011-211-2964 ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/kikin/>

平日

外国人・帰国者の子どもたちに日本語を教えるボランティア

札幌子ども日本語クラブは、中国から帰国した子どもたちの日本語学習支援を目的に2001年に発足したボランティア団体です。様々な事情で日本に来た子どもたちが、まずぶつかるのが言葉の壁です。そんな子どもたちが自分に誇りを持って元気に日本で生活できるように、日本語学習をサポートしています。2009年に「道新ボランティア奨励賞」をいただきました。札幌市の事業「札幌市帰国・外国人児童生徒支援事業」や、国の事業「身近な地域での日本語教育支援事業」にも参加しています。ボランティアの内容は対象となる子どもさんの状況によっても異なりますが、基本的には小中学校に出向き、授業時間または放課後に個別に日本語の学習を支援します。日本語教師養成講座修了または修了予定の方、大学で日本語教育を履修された方、日本語教育に関心のある方の応募をお待ちしています。

- 日時／学習支援は週1回程度。会のミーティングは毎月1回程度。
- 場所／札幌市内の小・中学校にて。ミーティングは北海道立市民活動促進センター(札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館西棟1階)
- お問合せ／札幌子ども日本語クラブ〈担当：谷〉 TEL・FAX：011-782-0635

3/31
締

引きこもり者の中間労働用マシン購入費の寄付募集

「楽しいモグラクラブ」は、不登校・引きこもりの人の中間労働の場を提供するNPO法人です(経済産業省ソーシャルビジネス55選に認定)。「不登校・引きこもりの人の中間労働の場づくり」「デザイナー育成」「木育の普及」を同時に実現する木工品の製造・販売事業を展開するため、最新型の木工旋盤(せんばん)「3Dターニングマシン」購入を目的とした寄付を2012年3月31日まで募集します。目標は300万円です。林業・木工製造は北海道の基幹産業で、このプロジェクトは地域活性化にも貢献します。ご協力をよろしくお願いいたします。

- その他／寄付は一口1万円。郵便振替口座 02750-9-75224 特定非営利活動法人楽しいモグラクラブ
- お問合せ／NPO法人楽しいモグラクラブ〈担当：平田〉 メール mail@mogura-club.net
TEL・FAX：011-758-3232 ホームページあり
協力機関・プロジェクトについては、株式会社北海道二十一世紀総合研究所〈担当：荒木・河原〉
メール kawahara@htri.co.jp TEL：011-231-3053 FAX：011-231-3143

ロシア語講座生徒募集

ズドゥラストヴィーチェ(こんにちは)! ロシアと縁の深い北海道の私たちこそ、ロシア語を学びませんか。ロシア人講師による入門・初級・中級・上級コースの受講者を募集しています。

- 日 程／水曜日 18:00~19:25 入門・19:30~20:55 初級
木曜日 19:30~20:55 中級・18:00~19:25 上級
- 場 所／かでの2.7(中央区北2条西7丁目)
- そ の 他／受講費年44,000円。年会費3,000円。教科書3,000円程度。各講座年40回。見学無料。まずはお問い合わせください。
- お問合せ／NPO法人北海道日本ロシア協会
札幌市中央区北3条西7丁目 緑苑ビル601号室 TEL:011-261-8887 FAX:011-261-0177
メール druzhba@do-nichiro.org ホームページ http://www.do-nichiro.org/



随時

介護老人保健施設でボランティアしませんか

「介護老人保健ナースィングヴィラ大谷地」では、利用者様の話し相手、お茶の用意、入浴後の身じたく、シーツ交換など間接的なことをお手伝いして下さるボランティアさんを募集しています。ご近所の方、学生の方、初めの方でも大歓迎です。どなたでもお気軽にお問い合わせください。

- 日時／月～金曜日 10:00～15:00のうち、ご都合のつく時で結構です。曜日時間によって、お願いしたい内容が異なります。
- 場所／札幌市厚別区大谷地東5丁目7番10号。大谷地病院隣り。駐車場あり。
- 交通機関／地下鉄東西線「大谷地駅」より徒歩5分、「大谷地バスターミナル」より徒歩5分、中央バス(大88・大66・大67・大69)利用で「大谷地東5丁目」停留所より徒歩5分
- その他／お手伝いいただく内容などによっては、ボランティア保険・昼食・交通費についてご相談させていただきます。
- お問合せ／医療法人重仁会 介護老人保健施設ナースィングヴィラ大谷地 <担当:佐々木・細川>
メール nv01swer@bz04.plala.or.jp TEL:011-892-3737 (月～金9:00～17:00、土9:00～12:00)
FAX:011-892-5861 ホームページあり

随時

宮城県石巻市でボランティア宿泊施設を格安提供します

NPO 法人日本教育空手協会総本部のある修空館(しゅうくうかん)道場を、被災地支援活動を行うボランティアの方々の寝場所として2011年4月より提供しております。当道場は大自然に囲まれており、車で被災地の南三陸まで30分、石巻北上まで30分、女川まで40分で行ける場所です。ホテル・旅館などとは違いますので、男女別室の雑魚寝(ごこね)で素泊まりとなりますが、冬場対策は取っており温かく眠っていただけます。一泊千円です。各種ボランティア活動の企画支援や、ボランティア先の紹介もしています。整体・エクササイズなども行っており、健康に留意してご活動いただけます。本館も被災地ですが、ボランティアの方々と共に地域に貢献したいと願っていますので、宿泊を希望される方はご連絡ください。

- 場所／宮城県石巻市桃生町永井字道場1(〒986-0303)
- 交通機関／三陸道の桃生津山インターから約3分。
- その他／ご利用は基本的に団体客を想定しており、個人の場合は身分証明書が必要です。予約申し込みは、原則メールまたは携帯にお願いします。郵送の場合は、連絡先を明記してお送りください。自炊可・トイレあり。風呂はないので近隣でお済ませください。寝具無料貸出。駐車場50台分あり。
- お問合せ／NPO 法人日本教育空手協会 <担当:修空館館長・小野寺> メール ki-24@syuku.com
TEL:0225-76-1308 携帯:080-5225-0006 ホームページあり

ぬくもりのケア

**●ハンド・フットケア初心者用基礎講座教室**

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。
※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。(平成21年度北海道社会福祉協議会主催)
日 時/毎月第2・4(土)13:00～15:00 2時間/回(全5回)
受講料/35,000円(教材・修了証書代含む)

●ヘッドケア・肩ケア初心者用講座を開設します!

日 時/毎月第1・3(日)13:00～15:00 2時間/回(全4回)
受講料/32,000円(教材・修了証書代含む)
会 場/どちらの講座も札幌市中央区南2条西6丁目 狸小路プラザハウス2階
・2日間の集中講座も受け付けています。・札幌教室に来る時間がない方に朗報!
北海道内限定で、貴方の職場に出張講習いたします。詳細はお問い合わせください。

NPO 法人日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌 代表:男沢(おざわ)千恵子
メール ozawa-mt@etude.ocn.ne.jp 携帯:090-2877-5876 FAX:011-824-3844 ホームページ <http://sapporo.jhca.net/>

つばさの会共同作業所では、紙器加工やチラシ封入などをしています。私たちの楽しみのひとつが、昼食メニュー。おいしい匂いの温かい食事で元気をもらっていますが、約20人分の食材購入や調理をする人手が足りなくて困っています。お手伝いしていただける方を探しています。料理好きの方、力をお貸しください！詳しいことは電話でお話しますので、連絡をお待ちしています。

- 日時／火～金曜日 9：30～12：00のうち週1回
- 場所／つばさの会共同作業所（札幌市東区北43条東5丁目1-27）
- 交通機関／中央バス「北42東3」停留所より徒歩2分
- お問合せ／NPO法人地域障害者活動支援センター創生もえぎ つばさの会共同作業所
メール moegi-435@kdt.biglobe.ne.jp TEL・FAX：011-711-2872 携帯：070-6601-0669 ホームページあり

「NPO法人ひなた」はホームヘルプとガイドヘルプ、ショートステイ、児童デイサービス事業所です。主に障がいのある児童を対象に、自立支援法に基づいて外出支援、食事介助、排せつ介助など、生活全般の介助や自立に向けて支援しています。小中高生の軽度発達障がいの方々を対象に、児童デイサービスで学習支援も行っています。子どもたちの学習支援や教材作りのお手伝いをしてくださる方を募集しています。

- 日時／火・木曜日 16：30～18：30
- 場所／NPO法人ひなた（札幌市西区発寒6条13丁目3-57 2階）
- 交通機関／地下鉄東西線「宮の沢駅」より徒歩10分、またはJR「発寒駅」より徒歩10分
- その他／交通費含む謝礼として一日あたり千円をお支払いします。
- お問合せ／NPO法人ひなた〈担当：関口〉メール hinata-nokojuku@ezweb.ne.jp
携帯：080-6083-7100 ホームページあり



～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～

Q 現在、大学生の学生仲間にて、ある音楽の普及活動のため、定期的に地域でイベントを開催しています。規模が大きくなってきたので、NPO法人化しようという話が出ていますが、学生でもNPO法人は設立できますか。また、NPO法人になった場合、イベントの入場料等は無料で実施する必要があるのでしょうか。

- **A** 大学生であっても、NPO法人の社員・役員になれます。
- ただしNPO法人の設立には、一定の専門的知識を要しますし、NPO法人の理事には、法人の運営についての一定の責任が生じますので、設立にあたっては、しかるべき専門家のサポートがあったほうがよいでしょう。なお、NPO法人における「非営利」とは、剰余利益を、社員等の出資者（株式会社の場合は株主に相当するもの）に分配することを禁止しているにすぎず、NPOの事業活動を無償で行わなければならないということではありません。
- よって、有料のイベントを実施することは何ら問題はありません。
- 下矢洋貴 弁護士（佐々木総合法律事務所 TEL：011-261-8455）

当コーナーは北海道労働金庫様より助成を受けています。

3/15
締

ニセコで障がい者とスキーを楽しむボランティアさん募集

小学生から30歳ぐらいまでで障がい（知的障がい・自閉症・学習障がい・ダウン症など）のある方を対象にした「春休みスキー合宿」をニセコで行ないます。合宿は生徒約5人ずつで3回実施します。そこで、参加者と一緒にスキーを楽しんでくれるボランティアさんを参加者と同じ約5人、各回募集します。高校生以上で、子どもが好きで、スキーレベルが3級以上（とご自身で認識している方）であれば、ボランティア経験は不問で、お一人で複数回に応募されても構いません。責任をもって参加者のサポートをしてくださる方をお願いします。一緒にスキーを楽しみませんか。

- 日時／各回2泊3日で、第1回は3/24(土)～26(月)、第2回は3/28(水)～30(金)、第3回は4/1(日)～3(火)。
- 場所／ニセコアンヌプリスキー場。宿泊はペンションがんば（虻田郡ニセコ町字ニセコ387-6）。集合は、地下鉄東西線「円山公園駅」上のバスターミナル。
- その他／万一の事故に備え、ボランティア保険（280円～）に自己負担で加入してください。ボランティアさんの宿泊費、食費、ニセコでかかる費用は当会が負担します。ボランティア募集は定員（5人）になり次第締め切ります。
- お問合せ／NPO法人「ニセコがんば会」〈担当：伊藤・尾崎〉 メール ganbatomo@wine.plala.or.jp
TEL：0136-58-2511 FAX：0136-58-2517 携帯：090-7515-1213

子どもと自然の中で遊びませんか？

自然体験や人との触れ合いを通じた教育を実践するNPO法人です。子ども自然学校「おたる・さっぽろアウトドラスクール」のボランティアスタッフを募集します。今年4月から1年間、土・日・祝日・長期休暇のみ、子供たちと札幌市内や市外、道外の自然の中で一緒に遊び、学びませんか？ 学生さんを含む18～50歳くらいで、この期間、継続して参加できる方をお願いします。交通費実費支給。謝礼一日3,500円程度。実習期間あり。ご関心を持たれた方は説明会にお越しください。



説明会

- 日時／3月20日(火・祝) 14:00～15:00
- 場所／エルプラザ4階中研修室
(JR札幌駅北口直結。北区北8西3)
- その他／説明会にこられる方は、事前にご連絡ください。

NPO法人自然教育促進会

メール outdoor@sokusinkai.com
TEL：0134-51-5666 FAX：0134-51-5667
小樽市望洋台2-14-1
ホームページ <http://www.sokusinkai.com>

登録ヘルパー募集

興味のある方 ぜひお気軽にご応募ください♪

随時

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上
夜間は年齢不問
運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給与／時給930円(交通費400円。深夜手当などの諸手当あり)
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、右記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ

〒005-0804
札幌市南区川沿4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

随時

介護老人福祉施設入居者のお話し相手などのボランティア募集

地域密着型介護老人福祉施設「信寿園」は、地域の中で、年齢、性別、障がいの有無にかかわらず尊厳をもってその人らしく安心して生活していただく小規模の特別養護老人福祉施設です。ご家族、友人に來園していただきやすい立地条件にあり、家庭的な雰囲気の中で安心した生活を送れるように配慮しています。入居者のお話し相手(傾聴)・レクリエーションと一緒に楽しんでくださる方・居室清掃などの環境整備を行ってくださる方を募集しております。ご連絡お待ちしております。

- 日時／月～金曜日 9：00～15：00。回数・時間は相談に応じます。
- 場所／札幌市中央区南 8 条西 10 丁目 1035-5
- お問合せ／地域密着型介護老人福祉施設「信寿園」〈担当：堀川〉 TEL：011-552-3003 FAX：011-552-3004
ホームページあり

水

高齢者施設で「パソコン同好会」のお手伝いをしませんか?

愛全会グループ高齢者総合福祉施設アビタールは、介護保険制度における指定通所介護事業所(デイサービス)を運営しております。アビタールデイサービスには一日平均 160 人程のご高齢の利用者が来所し、入浴されたり、リハビリに励んだり、様々な趣味活動を楽しまれています。このたび、趣味活動の一つ「パソコン同好会」のサポートをするボランティアさんを募集いたします。ボランティアの内容は、主に利用者さんからのワード、エクセルについての質問に答えたり、文字入力を補助することです。高齢者の皆様と楽しい時間を過ごしましょう! ご連絡をお待ちしております。

- 日時／水曜日 10：30～11：30、14：00～15：00。
- 場所／札幌市豊平区平岸 2 条 2 丁目 1-1 アビタールデイサービス
- 交通機関／地下鉄南北線「平岸駅」または東豊線「学園前駅」より徒歩 10 分
- その他／交通費として上限 500 円まで支給します。
- お問合せ／社会福祉法人愛全会 高齢者総合福祉施設アビタール 〈担当：五十嵐〉
メール abitare@aizenkai.or.jp TEL：011-821-7000 FAX：011-821-7023 携帯：090-5225-9980
ホームページあり

プロ芸人出前公演 (道内各地)

元東映
映画俳優

高齢者施設・団体や町内会などの敬老会・お誕生日会
などを昨年以上に楽しい行事にしてみませんか

- 演目：ナツメロ・国定忠治の一人芝居など。案内資料を郵送します。
- 料金：札幌市内であれば、5,000～1万円です。

道内各地で「高齢者のためのコンサート」を実現させるために主催者、スポンサーさんを大募集中心! (開催の際は必ず地元の社会福祉協議会または関連団体様の協力をお願いします)

夢と生きがい 高齢者のためのコンサート実行委員会 〈皆川〉

TEL・FAX：011-704-1055



名 同 赤 城 山
国 定 忠 治

皆川宗徳 水戸黄門第43部最終回
最終話に水戸藩士役にて出演

平日

デイサービスセンターで趣味活動のお手伝い

介護老人福祉施設西円山敬樹園デイサービスセンターでは、利用者さんとの交流を目的としたボランティアを募集しています。お話相手、オセロ・トランプなどのゲーム、昼食の配膳、和紙工芸などの手工芸の補助などです。介護老人福祉施設は、認知症や健康を損なったり、体力が低下して日常生活に介助が必要になったりしたお年寄りに対し、介護、看護、機能訓練のサービスを提供する施設です。みなさんの活動で、外からの新鮮な風を利用者さん一人ひとりに届けられれば嬉しいです。

- 日時／月～金曜日 10：00～15：00 の中でご都合のつく時間。
- 場所／西円山敬樹園デイサービスセンター（札幌市中央区円山西町 4-3-20）
- 交通機関／地下鉄東西線「円山公園駅」より無料送迎バスあり。時間はお問い合わせください。駐車場あり。
- その他／ボランティア保険加入料はご負担ください。昼食時間をまたいで活動するボランティアさんには昼食を提供させていただきます。
- お問合せ／社会福祉法人湊仁会 西円山敬樹園デイサービスセンター〈担当：かきぬま〉
TEL：011-640-5522 FAX：011-640-5525 ホームページあり

随時

車いすを海外に運搬するボランティア募集

『海外旅行+車いす＝一生の思い出』。私たちは、日本から発展途上国に渡る一般の旅行者に中古の車いすをたくし、途上国で車いすを必要としている人に手渡ししていただく活動をしています。海外に行く予定があり、その際に手荷物として車いすを持って行ってくださる「車いす運搬ボランティア」を募集しています。送り先は東南アジアをはじめ、アフリカや中南米など 75 カ国です。それ以外の国でも、現地で車いすの需要がないか開拓いたしますのでご相談ください。運搬ボランティアの年齢・性別などは問いません。旅行者の方には会の活動にご理解いただき、入会をお願いしております(会員の種別は問いません)。年会費は、正会員一般が 5,000 円、正会員学生が 1,000 円、賛助会員一般が 2,000 円、賛助会員団体が 5,000 円です。

- お問合せ／認定 NPO 法人「飛んでけ! 車いす」の会〈担当：佐々木〉 メール tondeke@bz01.plala.or.jp
TEL・FAX：011-206-7775 ホームページあり 札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 市民活動プラザ星園 407 号室



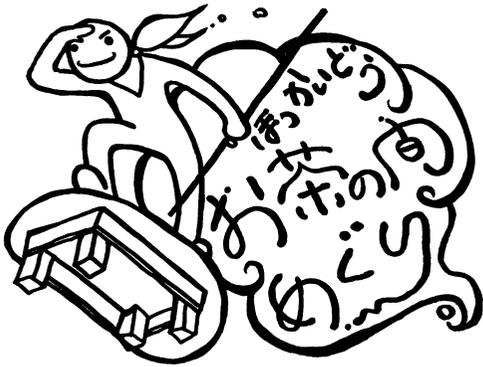
～NPO のちよつとした疑問にお答えします。～

Q

総会等で貸借対照表を見る機会がありますが、どのようなことに注意して見ればいいですか？

- **A** 貸借対照表は、その団体の決算時点の財産の状態を表したもので、資産と負債と正味財産の 3 つの区分が書かれています。資産とは現金・預金や備品のように団体が保有している財産や未収金や貸付金のような今後現金等として回収できる権利などです。負債とは未払金や借入金のように今後現金等で支払うことになる義務などです。正味財産とは資産と負債の差額で、その団体の真の財産を意味します。よって、毎年、資産と負債と正味財産が過年度と比較してどのように変化したのか？ 正味財産が一定の水準で維持されているか？ などを確認されるといいでしょう。
- 瀧谷和隆（瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com）

当コーナーは北海道労働金庫様より助成を受けています。



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

Vol.54 夜のお茶の間

- 場 所** 札幌市白石区本郷通 8 丁目南 5-17 土橋宅 (みんなのお茶の間くるくる) または札幌市白石区平和通 3 丁目北 3-1 葵ビル 1 階 (白石まちづくりハウス)
- 日 時** 毎月第 3 金曜日 18:30~21:00
- 参加費** 500 円 (夕食代込み)
- 対 象** どなたでも。
- 連絡先** NPO 法人コミュニティ楽創 就労移行支援事業所コンポステラ
 メール communitrakusou@yahoo.co.jp (担当・本多)
 TEL: 011-788-6143 FAX: 011-788-6144



お茶の間について

NPO 法人コミュニティ楽創は、「自分力を生かし、そして分かち合う」という法人理念のもと、人と人が出会える場をつくっています。働いている人や学生は夜に孤立しがちで、その時間なら参加しやすいと考えたことから、2005 年に「夜のお茶の間」を始めました。会場は、日中に地域のお茶の間を開催している 2 か所を隔月でお借りしています。参加者みんなでおしゃべりしながら食材を買いに行き、料理を作ります。メニューはパスタやチキンライス、鍋、カレーなど様々で、そばを手打ちして食べたこともあります。参加者は 20~50 代の現役世代が多く、およそ 4~8 人が参加しています。

メッセージ

現役世代が中心の茶の間は珍しいかもしれません。働いている人や学生が来やすく、自由な発想で、自分らしくいられてホッとできる「寄り所」です。人と人、人と社会がつながり、自身を活かせる所があることで、心の隙間を埋め、絆を深めてほしいと考えています。参加者からは「親密に話し合えてよかった」「来るとホッとする」「人と話すストレスが発散される」「温かい雰囲気を迎えられた。家の近くにあって心強い」「自分より若い人と食卓を囲むのは久しぶり。身近な人が増えた感じがする」「ご飯を食べられるし、話ができ楽しかった」といった声をいただいています。

Japan Press Network



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索



ボラナビカフェを
毎月開催しています。



日時/3月10日(毎月第2土曜日) 13:30~15:00
 場所/プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ
 (狸小路4丁目) 地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路4・5・6・7丁目出口」より徒歩2分。
 参加費/300円。飲み物・茶菓子付
 参加方法/2日前までに要予約。6~10人で開催。
 メール volunavi@npohokkaido.jp
 TEL: 011-242-2042 (会場はプロミス TEL 011-231-8771)



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼ ボランティアにも **定員が**
あふりとを明記すべきだった。

▼ **人とつながる機会**を
ボラナビさんが作ってくれた。

▼ 掲載されたことで、**マスコミ**
の方から連絡があり、取材を受け
た。

▼ 一度投稿すれば、ボラナビの雑誌
とサイトの **両方に載る**の
で楽。

平成 23 年度道新ボランティア奨励賞（特別奨励賞）をボラナビ倶楽部は受賞いたしました。
関係者の皆様、これまで私たちの活動を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

月刊ボラナビの配置先（今月は札幌市北区をご紹介）ボラナビは毎月 25 日に約 1,000ヶ所に配置しています。

●札幌市 ■北区／大原医療福祉専門学校／藤女子大学／北海道医療専門学校／北海道芸術デザイン専門学校／北海道大学／北大学生ボランティア活動相談室／北大生協会館店生協書籍部クラーク部／武蔵女子短期大学／教育大札幌校／北海道医療大学 あいの里分校／コープさっぽろ（あいの里店・北 12 条店・新川店・新川 3 条店・新琴似店・新琴似南店・ひまわり店）／札幌東光ストア（あいの里店・麻生店）／マックスバリュ北店／マックスバリュ新琴似店／マックスバリュ北 32 条店／スーパー JOY 新川店／ディナーベル（新道西店・北大前店）／ビッグハウス（太平店・ノース店・新川店）／北雄ラッキー（篠路店・北 24 条店・新琴似四番通店）／ホクレンショップ（篠路店・新琴似店・屯田店）／イトーヨーカドー屯田店／ダイエー麻生店／文教堂新琴似店／Y's Cafe／モスバーガー新琴似店／びっくりドンキーファーム太平店／びっくりドンキー麻生店／札幌信用金庫（新琴似支店・幌北支店）／北海道銀行（麻生支店・北二十四条支店・札幌駅北口支店・新川支店・新川中央支店・篠路店支店・四番通出張所）／北海道労働金庫（札幌麻生支店・札幌北支店）／北洋銀行北七条支店／札幌日産自動車（札幌篠路店／日産サテオ篠路店営業所／Honda Cars 札幌北 32 条店／中和石油（新川・エクスプレス新琴似・新琴似）／北海道エネルギー（SS 北 10 条・新川南・新川東・新川中央・新川西・新川バイパス・チャレンジ新琴似四番通・マーシャル新琴似・篠路・ひまわり団地・百合が原・石狩インター・新琴似一番通・セルフ北 19 条）／桑園自動車学校／JR あいの里教育大駅／北電 札幌北営業所／札幌市市民活動サポートセンター／札幌市男女共同参画センター／麻生球場／北区体育館／新琴似図書館／篠路コミュニティセンター／屯田地区センター／新琴似・新川地区センター／拓北・あいの里地区センター／太平百合が原地区センター／麻生総合センター／北区社会福祉協議会／北区民センター／北区役所／北区地域振興課／篠路まちづくりセンター（出張所）／鉄西まちづくりセンター／幌北まちづくりセンター／北まちづくりセンター／新川まちづくりセンター／新琴似まちづくりセンター／新琴似西まちづくりセンター／屯田まちづくりセンター／麻生まちづくりセンター／太平百合が原まちづくりセンター／拓北・あいの里まちづくりセンター／ニトリ麻生店／北海道医療大学病院／Cafe 亜麻人

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会にも配付しています。遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

カ ジ ユ レ ポ

1月14日のカフェは初参加の方と常連の方を中心に、13人で開催しました。この日は、今年の目標、シンプルな生活、消費税アップで変わること、お金のない社会などが話題になりました。「今年の目標」では、旅行をしたい、人とのつながりを築きたい、仕事中心の生活パターンに変化をもたらしたい、今年はボラナビカフェに出たいと思っていたので今日目的は達した、などの発言がありました。また「簡素な生活・断舍離」というテーマでも活発に意見が交わされました。モノをもってあの世には行けない、有意義な体験・経験をするほうが大切ではないか、持ち物を片付けると気持ちも整理され落ち着くといった意見のほか、「無駄に見えるもの＝無価値ではないのでは？」という声もあり、このテーマへの興味は尽きない様子でした。（ボラナビ倶楽部 高山大祐）
※月寒あんばん本舗株式会社ほんま様より茶菓子の提供あり。



ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (マミム順)

森田雄二様

城宝和茂様

株式会社ニトリホールディングス様

山本喜雄様

進藤芳彦様

匿名希望者様

遊佐新聞販売株式会社様

竹内澄子様

北雄ラッキー株式会社様

株式会社ラルズ様

株式会社土屋ホーム様

北海道銀行様

渡辺修子様

寺岡ファシリティーズ株式会社様

北海道新聞社様

株式会社アイワード様

富永マサ子様

有限会社北海道新聞中田専売所様

株式会社 HBA 様

永井隆智様

北海道文化放送様

札幌通運労働組合様

中道リース株式会社様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介します。また、札幌市のさぼーとほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局 TEL: 011-211-2964 メール shimin-support@city.sapporo.jp

■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
Sサイズ (企業・行政)	50 mm×76 mm	31,500円
Mサイズ (企業・行政)	50 mm×157 mm	63,000円
Mサイズ (NPO・NGO)	50 mm×157 mm	5,250円
Lサイズ (NPO・NGO)	100 mm×157 mm	10,500円
無料掲載 (NPO・NGO)	サイズの希望は受けられません。また、誌面の都合により掲載できなくなる場合があります。	無料
裏表紙	50 mm×157 mm	105,000円
バナー広告	60ピクセル×120ピクセル	52,500円 (1,750円/日)
「支援してくださった方々」欄	お名前のみ	10,500円(※)

※寄付金としての拠出なら消費税は不要です。

●前払いをお願いいたします。

●「制作済みの版下」またはテキストをご提出ください。

写真やイラストも掲載できます。

企業・行政の広告はデザイン性のあるものにしていただきたいと思いますので、版下の提出が難しい場合は、ボラナビ倶楽部が適切なデザインを別料金で制作いたします。(M=6,300円、S=4,200円、バナー広告=6,300円)。

NPO・NGO 広告もデザイン性を持たせることは可能です (L=8,400円)。

●ボラナビ倶楽部のホームページ (ボラナビ・サーチ) への情報掲載は無料です。

■定期購読のご案内

各号1部(1年間)……………3,150円 ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

ボラナビ倶楽部への お振り込みは

■ゆうちょ銀行(郵便振替)

02700-1-5671

■北洋銀行北七条支店

(普)3662056

■北海道銀行札幌駅北口支店

(普)0816050

■北海道労働金庫庫庁支店

(普)3153060

●口座名: ボラナビ倶楽部

■クレジットカードによる支払いも可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。

■ボラナビモバイル



QRコード対応携帯のみ

ボラナビ倶楽部の会員になりませんか?

社会を
変えたい人

一緒に
ボラナビを
育ててみたい人

市民活動や
ボランティアに
興味がある人

ボラナビに
情報・広告を
載せたい人

■年額 / 個人5千円、法人1万円。

■特典 / 月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる(月1回)。法人会員は、有料広告枠を1割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。

■お申込み・詳細 / ホームページで検索

※会員期間は、2012年4月～2013年3月です。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042

■ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
■メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

■発行/NPO 法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0061
札幌市中央区南一条西7丁目12-5 大塚ビル3階
TEL・FAX: 011-242-2042

■発行日 / 2012年2月25日
■発行部数 / 34,700部

■代表 / 森田雄二様
■印刷 / 株式会社ラフ
■イラスト / タケタミヲ



この印刷物は環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています。